

セフティボックス取扱方法

LS-2035F/LS-3540T

発行 株式会社 LOTS

1) セフティボックスの扉を閉めるとき

4桁の任意番号を入力し、“Lock” ボタンを押すと扉が閉まります。

2) セフティボックスの扉を開けるとき

施錠時に設定した4桁の番号を入力すると解錠され扉が開きます。

誤った番号を4回以上入力すると“HOLD5”と表示され全ての機能が5分間機能しなくなります。

5分経過後、施錠時に設定した4桁の番号を入力すると機能が回復します。

3) 通常時のセフティボックス正面スクリーン表示について

“CLOSE”：ドアのシリンダーが閉じようとしています。

“CLOSED”：ドアが閉まりました。

“OPEN”：ドアのシリンダーが開こうとしています。

“OPENED”：ドアが開きました。

4) エラー時のセフティボックス正面スクリーン表示について

入力した番号に誤りがある時、またはドアのシリンダーに何かが引っかかりドアが開かない／閉じない時“E-CODE”と表示されます。

5) バッテリー（電池）の交換方法

扉の内側に装着されているネジ・カバーを外し電池（単3アルカリ乾電池4本）を交換してください。

6) 中に貴重品が入った状態で電池が切れてしまった場合

テンキーの右側にあるカバーを外し、キーの差し込み口（LS-2035F：キーパッドの下 LS-3540T：4カ国語取扱方法説明シールの下）にマスターキーを差し込み回すと扉が開きます。

電池を交換し、扉を閉めた状態でキーを外してください。

マスターキーで開閉を行なった後、マスターコードで暗証番号のリセットを行なってください。

7) 4桁の暗証番号を忘れた場合

予め設定されているマスターコードを入力することにより扉を開けることができます。

※マスターコードの変更はできません。